

MMS ニュースレター (2009 年第 3 号)

このニュースレターで、MMS に関する最新情報をお届けします。
今後数年にわたって、MMS によって、皆様の生活の質を向上できる方法をお伝えします。

数年前に発見・開発された MMS は、1 回の摂取量が 2 円以下の安価な抗菌剤であり、ご自宅の台所でも簡単に調合できます。浄水剤としても使用できますが、飲用されますと、MMS がウイルスと病原菌を的確に捉えて殺菌します。さらに、体内に堆積している毒性物質が排除されます。ジム・ハンブルのウェブサイトの MMS 入門ページをご覧ください。(www.jhumble-japan.health.officelive.com)

第3号のトピック

本号において、最近になって発生している「豚インフルエンザ」またはその他のインフルエンザ予防対策と治療法についてお話ししましょう。また、ライム病に関する新情報をお知らせします。ジム・ハンブルのサイトにて、各特定の病気または病状に対応する 19 種のプロトコル(使用方法)を紹介していますので参考にして下さい。

(日本語ページは現在作成中)

本号では重要な情報を提供しておりますので、この PDF ファイルを皆様のコンピューターに保存して下さい。(ご友人、ご親戚、ご家族のどなたかが米国に在住しておられるのであれば、本号のファイルを送信して下さい。)

近い将来に必要なとなるかも知れない情報やリンクが含まれています。(特に米国にお住まいの日本人の方々のための情報) 米国政府がインフルエンザ予防ワクチンの製造会社、製造月日、または副作用の提示ナシに、予防接種を強制する場合には、州またはカウンティが「Exemption Form(ワクチン接種免除フォーム)」を紹介しておりますのでご利用下さい。



(米国在住の日本人のために)

もしあなたが MMS の機能と使用法についてすでに知っておられるのであれば、インフルエンザ予防接種によるメリットを得る必要がないのですが、実際に、細菌や病原菌から身を守るために健康維持用に MMS を飲用されているのであれば、インフルエンザや流感にかかることはありません。しかし、「Exemption Form」を必要とされる状況が発生すれば、入手先を以下に紹介していますので、ご利用下さい。

特別トピック 1

ライム病の症状を解消するための新製品

米国ミネソタ州のホメオパシー(同種療法)専門科学者が7年間におよぶ試験を実施して、ライム病の症状を失くすかまたは緩和するユニークな錠剤セットを開発しました。これらの錠剤はMMSの効果妨害をするのではなく、MMSがライム病原菌をターゲットにして殺す一方で、これらの錠剤は症状に対処します。



多くのクリニックでこの商品は使われており、ライム病患者は通常の人体機能を簡単に取り戻すことができます。線維筋痛、強い関節痛、憂鬱症、その他数十種の症状を緩和します。MMSとこの Enliv'n 錠剤を服用されている方にとって、CIO2 殺菌剤が最終的にはウイルスを殺して、たいていは数日以内に、この錠剤が人体を正常状態へと戻します。Enliv'n Lyme 製品は症状の解消・緩和をはかります。

詳細情報についてはこちらを参照して下さい。 <http://BeatTheTick.com> (英語)

「ライム病および350種の病気の誤診」報告書によれば、ライム病患者は頻繁に誤診されています。MMSがライム病原菌を消滅した後でも、昆虫、ペットまたは人を通して、ライム病に再感染することがあります。下記の入手先を参照して下さい。MMS少量を継続して飲用する方法は、ライム病のような難病に対して高い効果を発揮します。使用方法とその機能については、以下続けてお読み下さい。

Enliv'n Lyme & Co-Infection Nosode

本製品はライム病に関係するほとんどの症状を解消するかまたは緩和します。ほとんどのケースにおいて、次の症状が緩和します: 疲労、線維筋痛、関節痛、衰弱症。

ペットにも安全。錠剤2セット1箱\$40.00 完全治療のために、錠剤2セットが必要かもしれません。

送料\$5.00 (米国内)

<http://BeatTheTick.com/> Ask for "Pat" (651) 398-2784

トピック 2

新 MMS 使用方法により、豚インフルエンザを簡単に予防できます。感染した時も治療できます。

豚インフルエンザ情報が絶えず変化しています。ここに提供する感染者の数または統計結果は数時間たつと古い情報になってしまいます。とにかく、MMS はいかなるタイプのインフルエンザに対しても十分な効果を有する予防剤であり治療方法です。CIO2 はインフルエンザのウイルスが鳥インフルエンザ、アジア・インフルエンザ、豚インフルエンザ、SARS、または単なる流感であっても気にしません。MMSを常備されて、上手に使用方法を習って下さい。

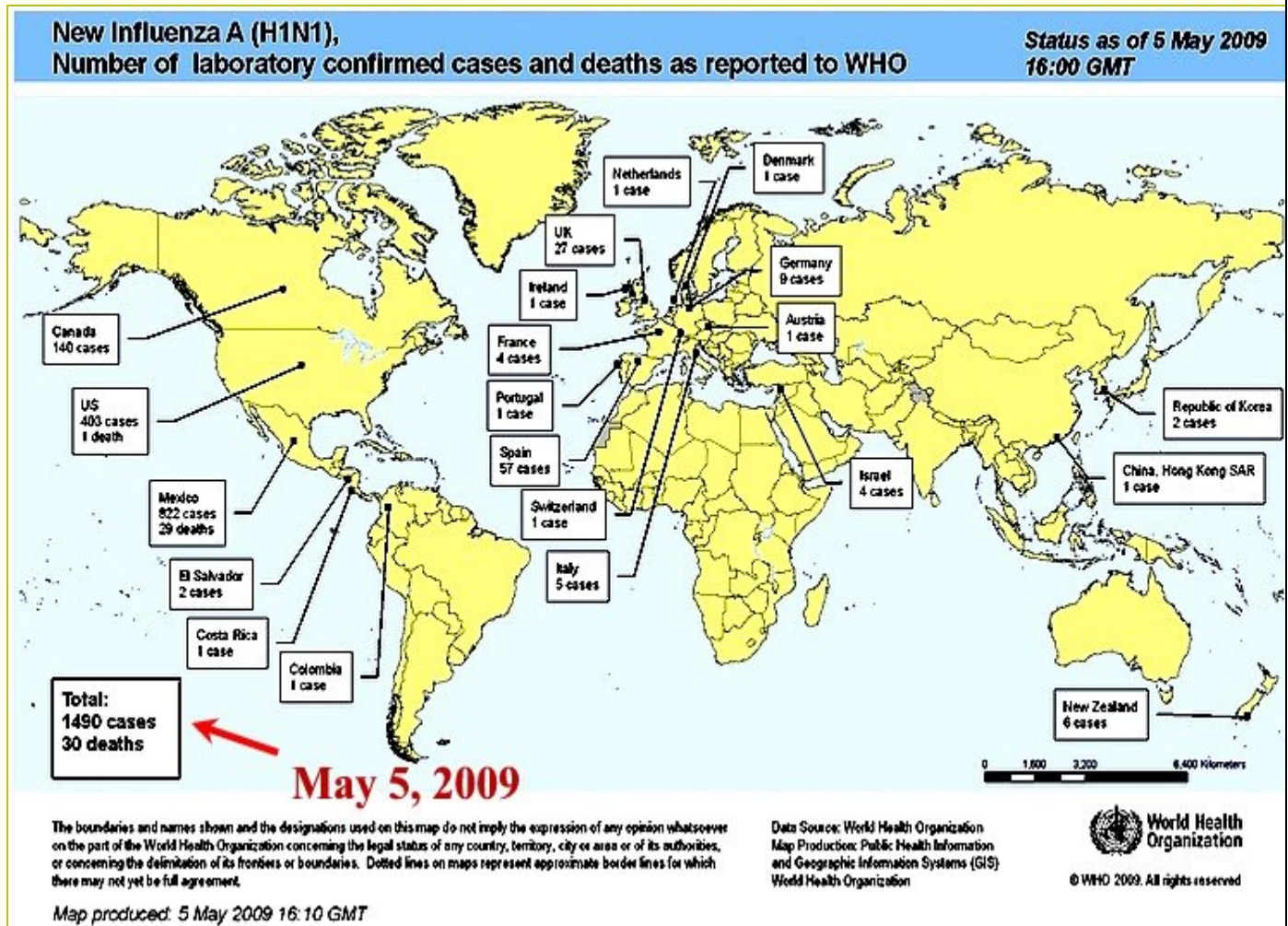
ジム・ハンプルは既に全種のインフルエンザに対応する重要な MMS プロトコルを書いてウェブページに発表しました。インフルエンザのプロトコルを参照して下さい。このケースでは、15滴を1週間または1ヶ月と続けて飲む必要はありません。

ジム・ハンプルのニューズレター編集者はこのインフルエンザの伝染状況を毎日観察しております。4月27日、メキシコにおけるインフルエンザの発生は深刻な状況であり、数千人が死亡するであろうと予想されました。

5月5日現在、WHO(世界保健機構)と米国病気管理センターの追跡調査を読めば、両報告はまったく同じに見えます。

ほとんどの政府または世界機関の報告書には、何か隠された政治的または社会的計画が含まれており、偽情報が多分に提供されます。けれども、私たちが信頼する人々からの初期の情報によれば、数千人が既に死亡したと報告されています。政府による公式報告によれば、これは事実ではなくて、最初に報告されたような深刻な状況ではないと伝えられています。

以下に提示するように、政府公式の統計表をインターネット上で閲覧できます。この地図は2009年5月5日に載せられました。



2009年6月2日現在、豚インフルエンザの米国感染者数は11,054人であり、死亡者数は17人です。

米国にとってMMSは多くの既存治療法に対抗する代替療法と見られており、様々な大手製薬会社や政界グループにとっては「脅威」となる治療法になるかも知れません。ある特定の病原菌を攻撃する抗生物質と違って、また病原菌は直ぐに抗生物質錠剤に対する抵抗力をやしなって抗生物質を無効にしますが、MMSは低酸化作用を通して病原菌を殺します。酸素治療によれば、人体がダメージを受けることが多いのですが、MMSは健康な細胞に害を与えません。人々は酸化防止剤を服用して、筋肉や腺を通して流動しながらダメージを与える遊離酸素を除外しようとしています。MMSは、通常の酸素が作用する以下のレベルにおいて酸化・殺菌作用を行います。



The kiss he'll always remember.
Will future kisses ever measure up?

ジム・ハンブルのウェブサイトにはあなたの命を守るMMSに関連する情報が提供されているので、十分に時間をかけてお読み下さい。MMS がインフルエンザ・ウイルスを含む様々な危険な病原菌を殺す機能とそのプロセスについて理解していただけたと思います。これらの病原菌には抗生物質が働かない Staph MRSA(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)も含まれています。豚インフルエンザによって、私たちは MMS の機能をもっと深く理解できるようになります。

以下は 2009 年の豚インフルエンザ発生にまつわる事情情報です。

1. 流感の季節ではない 5月1日、米国大統領は「米国において現時点ではインフルエンザの伝染状況はあまり激しくないように見えるが、10月から11月の流感の季節が始まると、ウイルスが発生し激しく暴れはじめて、多くの生命が危険にさらされる可能性がある」と発言しました。

2. 各国における死亡原因に関する報告は標準化されていない 各病院も死亡原因の報告について標準化していない。言い換えれば、医者が死亡原因について自由に多くの言葉を使って説明していることです。ですから、ほんとうにインフルエンザ・ウイルスを直接原因として何人が死亡したのか、またはインフルエンザとは関係しない原因によって死亡した人が何人なのか知ることができないのです。このウイルスが人工なのかそうではないのか、テロリストがウイルスを流したのかどうか等、インフルエンザの各発生国がプレスリリースをコントロールしている可能性も十分に考えられます。各国の観光業関係者は感染者の数と死亡者数に左右されるので、できるだけ少なく報じるでしょう。それとも、ある国の政府は感染者数と死亡者数を多く報告して、より多くの人道的援助を獲得しようとする。

医者は、重度の鬱血で心不全となったのか、その他インフルエンザの症状として心不全になったのかについては説明せずに、インフルエンザによる死亡ケースを心不全だと言えます。またはインフルエンザによる死亡を「マグネシウム欠乏症を原因として死亡」、または「ビタミンDが欠乏して死亡」したとも言えるのです。このようなことは時々発生するかも知れません。

もし病院の待合室に数百人が咳きをしながら横たわっており、ベッドは満杯の状態、そして医者は自らの命を守るために「自宅待機」という深刻な状況であれば、このような要因は死亡者数に大きな影響を与えるでしょう。病院や医者には限界があり、医薬品の不足、効果のない抗生物質、病気を悪化させる注射、身を守るために「自宅待機」する医者、または病院のスタッフが病気になって隔離されることなどを考えれば、軽いインフルエンザに感染している人の症状が悪化して最後には死亡するケースの数を正確に知ることはできません。

3. ワクチンが用意されると重大で致命的なエラーが発生する 2009年3月5日、バクスター・インターナショナル社は豚インフルエンザ用ワクチンを1千6百万本製造する契約を獲得しました。それから、ワクチンの小瓶は18カ国へと配給されました。しかし、幸運にも、ワクチンが使用される前に、チェコ共和国の製造下請会社がこのワクチンをフェレット(ケナガイタチ)に接種しました。フェレット全部は、人のH3N2には感染しなかったのですが、接種後に死亡しました。下請会社がバクスターに問い合わせたところ、バクスターはH5N1鳥ウイルスが間違っただけで数百万本の小瓶の中に入ってしまったと返答しました。バクスターはこの失策はあまりたいしたことではないと、小瓶は「季節的」なウイルスが混じって汚れてしまったと主張しました。同じ製品は既にドイツ、スロベニアなど18カ国へ送られていました。この失策が発見されなかったならば、一般大衆は予防用のワクチン接種を順々に受けることによって、あの世へと行ったかも知れません。



ワクチンの未知の効果に対抗して、インフルエンザとインフルエンザワクチンの予防対策として、MMSを使用する場合のメリットについて考えて下さい。ニューズレターの読者はおそらくMMSを持っておられるでしょう。MMS(二酸化塩素)は地球上最強の殺菌剤です。安価な殺菌剤ですが、ほとんどの病原菌を目標にして殺菌します。台所でレモン汁、酢(またはクエン酸)と混合するだけで、既知または未知のウイルスから身を守ることができます。ジム・ハンブルのサイトではインフルエンザに対応するためのMMS使用方法が紹介されているので、参考にしてください。

汚染されたインフルエンザ用ワクチン小瓶1千6百万本をどのように処分するのでしょうか。これらの小瓶には、水銀、アルミニウム、ウイルスの細片、そして少量の生きているウイルスが入っています。周囲の環境へと廃棄することはできません。沸騰して溶かしたり、潰すこともできません。軽いので、海底の溝に投棄できません。蓋を開けることもできず、蓋を開けて流し台に流すこともできず、またはその他の方法で使用することもできません。核廃棄物と一緒にどこかに永久に保管する方法がよいのでしょうか。

米国保健・ヒューマンサービスは、各州で使用するためのインフルエンザ予防ワクチンを1千5百万本用意すると発表しました。いつも、このように定番の公式発表は行うのですが、小瓶は昔に製造されたものであって、現在のウイルスには対抗できません。(誰かが事前にこの伝染病の発生について知っているのであれば、違う話になりますが.....。)

YOU ARE PROHIBITED from suing anyone if damaged by any vaccine.

ワクチンによってダメージを被っても、告訴することは禁じられています。あなたが強制されて、または自主的に政府が提供する無料ワクチン接種を受けられる場合は、(その効果に対して)誰も責任を負わないことを理解されるものとします。議会及び州政府が、この責任に関する法律を制定しなければなりません。1975年、総合接種プログラムが中止される前までは、総額150億ドル相当の賠償金を求める訴訟が山積していました。ワクチン接種によって、数多くの麻痺状態、対麻痺、自閉症、脳障害が発生しました。例えば、ワクチン内の生きているウイルスによって小児麻痺にかかったとしても、製薬会社または担当医療従事者は責任を負わなくてもいいのです。(これは米国のワクチン接種に関連する法律です。)

4. 4月17日、メキシコで最初のインフルエンザ死亡ケースが発表された。(米国病害防除センター)

通常は新型インフルエンザを分析して報告するまでに、2週間かかるのですが、死亡者が出て2時間以内に事前に用意されたプレスリリースによって、「豚インフルエンザ」はアジア流行性感冒、豚インフルエンザウイルス、鳥インフルエンザウイルスの混合型インフルエンザであると発表されました。ある情報筋は、この新ウイルスは3種のウイルスをつなげたDNA鎖を持っていると発表しました。ウイルス内のDNAをこのような短時間に分析することはできません。DNAの詳細について言及したこのプレスリリースは、おそらくウイルスが放出される前に印刷された可能性があります。そのうえ、自然はウイルス同士を編み込まないので、一部の人たちが推測するように、これは人工ウイルスかまたはあるテロリスト国が見つけたウイルスかも知れません。

4月6日、「インフルエンザの流行により、感染者80人の1人が死亡する可能性あり?」というタイトルの記事が某新聞に載せられました。同記事は、医療従事者は手術衣、マスク、抗生物質を直ぐに常備すべきであると解説しました。シカゴにあるバクスター・カンパニーは直ぐに新しい解毒性注射液を製造する契約を得ましたが、4ヶ月後に製造が開始されるかも知れません。しかし、現時点では、最新のウイルスに対応できない古い小瓶が一般大衆に提供されるでしょう。米国保健・ヒューマンサービス局の局長は、前政府担当者がインフルエンザ用のワクチン小瓶を用心深く大量に保存してくれていたと、あるテレビ番組で誉めていました。この古い小瓶は新型ウイルスには対応できないワクチンなのでしょうが、それとも、使えるかも知れません。真相は分かりません。

5. 最近になって、米国議会は政府、州政府、地方自治体の医療従事者に対する損害賠償を求める訴訟を禁止する法律を制定しました。 ワクチン接種後(自主的または強制に関わらず)に、実際に過去に起こったように、麻痺、自閉症、脳障害を受けるか、それとも死亡するケースが発生するとしても、接種を実施した医療従事者を訴えることはできません。

1976年に発生した鳥(鶏)流行性感冒をきっかけにして全米接種プログラムが始まりました。その結果、訴訟を逃れる方法が必要とされたのです。この接種プログラムが実施されてから数ヶ月後には、ワクチン接種によって麻痺状態になった被害者グループが訴訟を起こして、賠償金請求総額が130億ドルになりました。ワクチンによって死亡したであろう人の数は25名。豚インフルエンザ予防ワクチンの接種を受けた後で、数百人がギランバレー症候群にかかって、手足が不自由になりました。接種後数日してから、20代の運動選手数人は対麻痺状態になりました。けれども、豚インフルエンザの感染は発生しませんでした。豚インフルエンザで死亡した人の数よりも遥かに多い人々が死亡しました。(私たちの意見:接種を避けて下さい。MMSを常備して下さい。)

1917年流行のスペイン風邪によって1千万人から5千万人が死亡したとされています。大量の死亡者が出たほんとうの原因は？(スペイン風邪:A型ウイルスが原因の流行性感冒)

アスピリンが発明されて、貧しい人たちでさえも購入できました。発熱した人たちはアスピリンを服用して熱が下がったので、アスピリンはスペイン風邪の奇跡の治療薬となりました。しかし、このウイルスは1~2週間と続けて増殖して、肺の中に繁殖して、喉や鼻づまりが悪化して最後には死亡します。第一次世界大戦から帰還した20万人の兵隊さん達もアスピリンを服用して奇跡を体験してアスピリンの使用を促進したのです。兵隊が戦場へと戻って、他の人たちにもアスピリンの使用を勧めました。免疫系は、有害な細菌を熱によって殺そうとして体温を上げます。華氏104度(摂氏40度)の熱に耐えることができる細菌はほとんどいません。MMSは体温が上がる前にウイルスを殺します。風邪の脅威に気をつけて下さい。正しい治療法を理解して下さい。

6. 5月28日、マサチューセッツ州は強制ワクチン接種法を急いで制定しました。 同州および地方自治体の役人は、戒厳令(martial law)が発令されるかどうかに関わらず、いつでも強制接種を実施できるのです。州役人は家屋へと侵入してワクチン接種を受けていない人たちを探し出して、豚インフルエンザまたはその他のワクチンを接種する権利を持っています。MMSを常備しているとか、抗生物質または薬草、サプリメントを持っているといっても、このような攻撃的な法律は容赦しません。このニュースレターの最後に「Exemption Form」の入手先を紹介しているので、ご利用下さい。その他の州も同類の法律を制定するでしょう。

FDAは製薬会社とワクチン接種だけによって、インフルエンザを予防するかまたは治療できると公言しています。ですから、外国のウイルス学者がかなり昔に製造した未知の小瓶(成分:4分の1は水銀、4分の1はアルミニウム、2分の1はその他細菌の細片)のワクチンを全員に接種しなければならないと言うのです。これらのウイルス学者はいつも新しい抗ウイルス剤の特長をどのようにしようとか、製造会社の株主のためにお金を儲けるためには宣伝文句をどのようにしようかと、予想しながら新ワクチンを開発しました。

8. ワクチンの危険性についてもっと幅広い調査を希望される方は、次の情報源を参照して下さい。

<http://educate-yourself.org/vcd>

トピック 3

流行するインフルエンザに対応する方法

米国に在住されている日本人は、製造不明のワクチンの接種を強制的に受けなければならない事態が発生するかも知れません。このような事態に積極的に対応する方法を以下に説明します。

1. MMSを使ってウイルスの体内繁殖を抑止する。二酸化塩素が体内にあれば、ウイルスは自分のタンパク質を作ることができない。成長が止まる。 ウイルスが繁殖する前に粉碎されます。ジム・ハンブルの全プロトコル(使用方法)を読んで、MMSの作用について理解して下さい。MMSをいつも多量に摂取しなくてもいいのです。1時間毎に少量のMMSを飲む新しい方法に従えば、継続してClO₂のメリットを受けることができます。

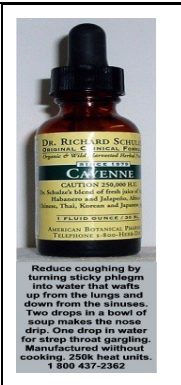
もしウイルスが体内へと侵入したと思われるのであれば、夜中に2時間毎に起き上がってClO₂を継続して血流内に入れて維持する方法が有効でしょう。特に発熱やインフルエンザの症状がある時にこの方法に従って下さい。体温が華氏104度(摂氏40度)に上がるまではアスピリンを服用しないで下さい。

2. 政府がワクチン接種を強制する場合は、摂取前にMMSを多目に飲んで下さい。(吐き気を催す前のレベル)「吐き気を避ける方法」について説明している使用方法説明書を参考にして下さい。ワクチン内に水銀とアルミニウムによる傷害を避けるためにMMSを使用できます。さらに、生きていたウイルスを殺します。MMSがウイルス軍団を粉碎した後で、血流内のウイルス残骸物は排出されます。この間に、睡魔におそわれるかも知れません。または、排泄システムが血液内の残骸物を排出するまで、軽い頭痛が生じるかも知れません。人によって、このクリーンアップ作用が違います。体内のクリーンアップが進行している間は、免疫系が指令して自然な方法で毒物質が排出されていると理解して下さい。ジム・ハンブルのウイルス病の対処法(プロトコル)を参照して下さい。

3. インフルエンザのウイルスを征圧しても、肺の鬱血、発熱、悪寒、咳等のインフルエンザの典型的な症状が現れる場合は、肺と咽喉にある痰の中に細菌が喜んで生存していると思って下さい。そして通常は咳が出ます。粘質の痰が水性になれば、痰が自然な方法で肺から上へと送られるでしょう。そして、咳がほとんど出なくなって、飲み込むか体外へ排出されます。インフルエンザの感染者は粘質の痰を肺から上部へと送り出すことができずに、苦労します。MMSは痰内の細菌を殺しますが、咳をして痰を外へと出そうとする身体機能の問題に直面します。

抗ヒスタミン薬の入っていない充血緩和剤はほとんどありません。1900年代の医者は、塩化水素酸1-2滴とマグネシウムと一緒に服用して、痰を簡単に水性にする方法を人々に指導していました。

ですから、咳がひどくて命にかかわるようであれば、マグネシウムのカプセルと水、Sudafed錠剤を4時間毎に服用して下さい。米国の薬局にて販売されています。インターネットではSudafed.comを参照。この錠剤には塩化水素酸1滴が入っており、4時間効きます。



Sudafed 製品は 14 種類ありますが、咳止めと風邪治療用製品、または鼻づまり防止用製品 (効果 4 時間) のみが最適です。両製品は抗ヒスタミン薬が入っていません。Sudafed 製品を使用して咳を解消する方法は、正確な記録として残されています。但し、大量に服用しないように気をつけて下さい。MMS による効果を低下させることなく、これらの製品を利用していただけます。粘状の痰を水性にする別の方法は、カイエンヌペッパーを熱いスープに混ぜて飲むことです。スパイス (香辛料) を入れたスープを飲んで鼻水が出るようになると、肺と咽喉内の痰が水性になっていることであり、自然な方法によって上へと送り出されます。カイエンヌペッパーと赤とうがらしは血管を拡張します。

血液が血管表面へとやってきて、勢いよく流れます。これは良い徴候です。赤とうがらしを噛めば顔が赤くなりますね。赤血球が勢いよく流れている証拠です。上の写真はカイエンヌペッパーの小瓶です。2 年分の容量が入っています。

4. インフルエンザのワクチン接種免除フォームを使用します。 州政府または連邦政府がワクチン接種を強制する場合は、このフォームを使って接種免除を要求して下さい。

米国メリーランド州プリンスジョージズ郡が発行したプレスリリースを読んで下さい。(ワクチン接種免除は許可されないと思われるでしょうが、簡単に認可を得ることができます。)メリーランド州検事グレン・アイビーは以下のように脅迫的な発言をしました。

「今週土曜日に巡回控訴裁判所にて必要なワクチン接種を行いますので、全 1,600 校の生徒と両親は巡回控訴裁判所へと行くようにと公式な指令が出されました。ワクチン接種のために、子どもを連れてこない両親は、拘置所へと収容されます。難易なことを簡単にする方法としてこの指令が出されました。ワクチン接種を実施しなければなりません。」

各国及び各州の接種免除フォームは、以下のウェブサイトから入手して下さい。免除要請フォームのサンプルもインターネットから簡単に入手できます。

www.oasisadvancedwellness.com/learning/vaccination-exemption.html

免責事項：本ニュースレターに記されている一部またはすべての情報は閲覧者の教育目的のために提供されています。閲覧者の医療診断、疾病治療、医療処置、病気予防、または日本国免許を有する医師または医療従事者によるアドバイスの代わりとなる相談に関与するものではありません。ジム・ハンブルまたは翻訳担当社は医療アドバイスの提供、医薬品の処方、病気の診断行為を行いません。さらに、米国食品医薬局は本サイトに提供される情報を公式に評価して認定していません。本サイトに提供される情報に関連して直接かまたは間接的に、損失、傷害、怪我が発生するようなことがあっても、当社は責任を負うことができません。病気その他治療問題については、有免許・公認医師にご相談下さい。MMS は蒸留水とミネラル塩 (亜鉛素酸ナトリウム) を含む浄水剤・脱臭剤です。米国野外スポーツ用品店は MMS と同様のミネラル塩 (亜鉛素酸ナトリウム) を、狩猟者やキャンパー向けの浄水剤として販売しています。

Copyright © 2009 Institute for Advanced MMS Studies, LLC. All Rights Reserved
文献、資料、記録書、書籍、ウェブサイト、その他メディア媒体への複写コピー・転載厳禁